

---

# 藁谷研メディア発表 グループ2

---

Members:

太田、富樫、池田、立園、安田

---

---

テーマ：  
各国のスポーツ選手の  
引退報道から見る、  
「英雄選手」を作る要素とは  
何かについて

---

# 概要

---

2つの競技における人気選手の引退報道から日本、イギリス、アメリカにおける「英雄選手」の定義と、その要素（英雄選手を、英雄選手たらしめるものは何か）を明らかにする。（引退するときには、どのような報道の違いがあり、その違いから英雄とはどのように定義されるのかを検証したい）

---

# 比較対象

---

日本とイギリス、アメリカのスポーツ選手引退に関する報道を比較することで、それぞれの国における「英雄とよばれる選手」の要素を明らかにする。

(一つの種目において、自国と相手国の選手の報道のされ方を比較するのが望ましいが、同時期の例が見つからなかったため、「世界的認知度を誇る選手の引退報道」という観点からベッカムと松井秀喜を比較する)

## ●スポーツ1： サッカー

サッカー選手ベッカムの引退報道に関して、日英ではどのような報道の違いがあるのか

調査対象・イギリス (The Dairy Telegraph、The Gardian)

・日本 (朝日、読売、毎日)

## スポーツ2： 野球

松井選手の引退報道に関して、日米ではどのような報道の違いがあるのか

調査対象・アメリカ (The wall street journal、The NewYork times)

・日本 (朝日、読売、毎日)

---

# 調査ポイント

---

1. 新聞全体に占める割合
  2. 新聞の何面に掲載されていたのか
  3. 内容比較
    - ・表現方法の違い、スター選手に対してどのような評価方法をしているのか。文章の抜粋など
    - ・引退後、何日までその選手についての報道がされているか（何面にあるかも併せて）
-

# 対象1：サッカーに関して

---

サッカー選手ベッカムの引退報道に関して、  
日本とイギリスでは、それぞれどのような傾向があるか

## ーサッカー

- ・ イギリス

(the Dairy Telegraph、the gardian)

- ・ 日本 (朝日、読売、毎日)

---

# イギリス (the guardian紙 5月17日)

---

- ・ 第一面トップ

「愛する試合の喜び以上のものはない。今が引退するのに適切な時期だと感じた。」

- ・ 第3面 (社会面)

- ① サッカー以外の賞の獲得

- ② ベッカムのサッカーでの功績、獲得したトロフィーの数々

- ③ ベッカム 「私のキャリアは幸運だった。キャリアを振り返って、国の代表として戦えたことが一番の誇りであった。」 「今が引退に最適な時期だと感じた。」

- ④ ベッカムのクラブ遍歴

- ⑤ 今後の期待、予想 (サッカー監督、慈善事業、パリサンジェルマンのマネージャー)

---

# 続き

---

- ⑥サッカー面以外の功績（オリンピック、ワールドカップのチームへの帯同、ワールドカップ招致での貢献）
- ⑦商業的な面での貢献（ユニフォーム、スパイクの売り上げや広告塔とスポーツ界のみならず、非常に大きな貢献を果たした。）
- ⑧ベッカムの収入、現役時代の年俸や商業売り上げ

・ 第47面（スポーツ面）

- ①クラブキャリア
  - ②イングランド代表キャリア
  - ③獲得タイトル
  - ④ベッカムにまつわる数字→サッカーのみならず、商業的な成功の紹介も  
（例）パリサンジェルマンの給料の全額も慈善団体に寄付する。
-



# 続き

---

・ 第48面（スポーツ面）

①ベッカムのチームメイト、選手、各界からのコメント

②キャリア序盤の頃の練習方法

③ベッカムの技術のすごさ（技術は努力の結晶で生まれたもの）

④恩師ファーガソン監督との逸話

→ 妻との出会いで完全に変わってしまった。メディアにサッカー以外のファッション、その他で注目されるようになり、商業的な部分で注目されてしまった。そのため、ベッカムの高いプロ意識や努力は報道されず、世間に認知されることはなかった。

⑤アメリカでの今後の挑戦、アメリカでいかにベッカムが成功を収めたのか

---

# 続き

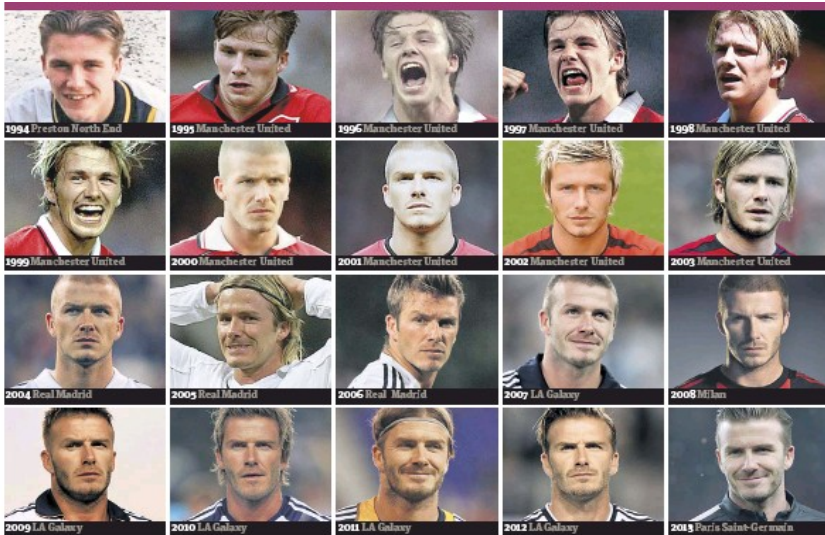
## ☆レアルマドリードでのキャリア紹介

「レアルでは精神力、努力、エゴの欠如で愛されていた。」

・レアルマドリードでのキャリアの振り返り

→ 最初は商業的な理由でレアルに招かれたと揶揄された。しかし、ベッカムは練習の中での高いプロ意識、試合の中でのハードワークで多くのファンから愛されるようになった。

## ☆ベッカムの髪型の変遷



その端正なルックスからいかにベッカムがいかに商業的に成功した選手なのか、あるいはイングランドの代表のアイコンとして機能してきたことを表している。

# イギリス (the Daily Telegraph紙 5月17日)

---

・第2、23面

- ①ベッカムのサッカーでの功績、獲得したトロフィーの数々
- ②多くのメディアをプライベートでもにぎわせた選手
- ③商業的な面での貢献
- ④称賛

A sportsman and a hero : Beckham bows out of game

「スポーツ選手であり、英雄であるベッカムが引退した。」

you are more than a sportsman; you are our local hero

「あなたはスポーツ選手以上の存在であり、我々の英雄である。」

Goodbye Goldenballs. I wish you well.

「さよならゴールデンボールズ (ベッカムの事)。あなたの成功を願っています。」

---








# サッカー：朝日新聞（聞蔵2IIビジュアル）

「ベッカム」で  
検索し、  
引退報道を  
ピックアップ：

該当件数7件  
(朝刊5件、  
夕刊2件)

聞蔵IIビジュアル  
朝日新聞 記事データベース

使い方 ? 利用規定 1 ログアウト ...

No.	発行日	朝夕刊	面名	ページ	文字数	写真図表	関連素材
<input type="checkbox"/> 00001	2013年05月18日	朝刊	淡路・1地方	029	00889文字	あり	
	淡路島からも「お疲れさま」 ベッカム選手引退 / 兵庫県						
<input type="checkbox"/> 00002	2013年05月18日	朝刊	神戸・1地方	029	00810文字	あり	
	ベッカム選手引退、ゆかりの淡路に惜しむ声 記念宿泊プラン、早くも検討 / 兵庫県						
<input type="checkbox"/> 00003	2013年05月18日	夕刊	2総合	002	00876文字	あり	
	プレーバック1週間 2013年5月11日-5月17日						
<input type="checkbox"/> 00004	2013年05月17日	朝刊	2社会	038	00490文字	あり	
	ベッカムが引退 「終わるのにちょうどいい」 サッカー						
<input type="checkbox"/> 00005	2013年05月17日	朝刊	スポーツ2	023	00753文字	あり	
	ベッカム、栄光と挫折と 今季限りでの引退表明 サッカー						
<input type="checkbox"/> 00006	2013年05月17日	朝刊	1総合	001	00626文字	あり	
	インデックス 5月17日						
<input type="checkbox"/> 00007	2013年05月17日	夕刊	スポーツ1	011	00479文字		
	「すべてにおいて本当のプロ」 ベッカムが引退表明、実績た たえる声続々						

# 朝日新聞で最初に掲載されたのは 5月17日夕刊スポーツ面

---

現役引退を16日に表明したサッカーの元イングランド代表主将でフランス1部パリ・サンジェルマンのMFデービッド・ベッカム（38）。世界で最も有名な選手の1人の引退に、**その実績をたたえる声**が相次いだ。

ワールドカップ（W杯）は日韓大会を含め3回出場。イングランド代表ではGKを除くと、史上最多の115試合に出場し、右足から繰り出されるキックの正確さでその名を世界に知らしめた。**当時のイングランド代表を率いたエリクソン氏は「すべてにおいて本当のプロ。選手としても人間としても素晴らしかった」と振り返った。**

国内リーグが盛んなため国外移籍が珍しいイングランドで、ベッカムは国外に飛び出し、スペイン、米国、フランスの各リーグで優勝。マンチェスター・ユナイテッドとともにプレーした**元イングランド代表DFフィル・ネビルは「4カ国で優勝。信じられない経歴だ」。**

その活躍はサッカー界にとどまらず、2012年ロンドン五輪の招致活動にもたずさわった。**キャメロン英首相は「傑出した選手ただだけでなく、この国の親善大使としても素晴らしい活躍をしてくれた」とたたえた。**（河野正樹）

---

# その他掲載記事

---

インデックス 5月17日

## ■サッカー ベッカム、今季限りで引退

サッカーの元イングランド代表、デービッド・ベッカム（38）が今季限りでの現役引退を表明した。「現役を終えるのにちょうどいいときだと感じた」

2013年05月17日 朝刊 2社会 490文字

## ベッカムが引退 「終えるのにちょうどいい」 サッカー

サッカーの元イングランド代表主将で、フランス1部パリ・サンジェルマンに所属するデービッド・ベッカム選手（38）が16日、今季限りでの現役引退を表明した。ベッカム選手は自身のフェイスブックで「現役を終えるのにちょうどいいときだと感じた。監督、チームメート、いつも支えてくれたファンに感謝したい」とコメントした。▼スポーツ面＝栄光と挫折

ベッカム選手はイングランド1部マンチェスター・ユナイテッドの下部組織で育ち、1999年には欧州チャンピオンズリーグやイングランド1部など3冠に貢献。レアル・マドリード（スペイン）などの強豪に加え、米国でもプレーした。

イングランド代表では115試合に出場。2002年日韓大会では、日本で「ベッカム・ヘア」と呼ばれた髪形をまねる人が続出するなど、人気を集めた。1999年に人気ポップグループ、スパイス・ガールズのビクトリアさんと結婚。CMにもひっぱりだこで、今年3月にフランス・フットボール誌が発表した世界のサッカー選手の長者番付ではトップだった。（ロンドン＝河野正樹）

---



年2013年05月17日 朝刊 スポーツ2 753文字  
ベッカム、栄光と挫折と 今季限りでの引退表明 サッカー

---

16日に今季限りでの引退を表明したデービッド・ベッカム（38）は実力では史上最高のフットボーラーではない。ペレ、マラドーナ、ジダン、今をとくめくメッシらには及ばない。

ただ、甘いルックスという付加価値も手伝い、老若男女を問わず、「最も名の売れた」という形容詞に異論はないはずだ。

単なるアイドルではない。イングランド代表115試合出場は、フィールドプレーヤーとしては同代表歴代最多の金字塔だ。

**伝家の宝刀といわれた右足FKで幾多の奇跡を演じてきた。鋭く曲がり、高速でネットに突き刺さる。素人でもわかる一発芸が、スター性をさらに高めた。**

大一番にも強かった。その象徴が2001年秋のW杯予選のギリシャ戦。1-2で迎えた後半ロスタイム。プレーオフに回る瀬戸際でFKを決め、チームを日韓W杯出場に導いた。

W杯本大会では悲劇がつきまとった。1998年はアルゼンチン戦で愚かな反則を犯し退場。チームはPK戦で敗れた。「10人の勇敢なライオンと、1人の愚か者」。容赦しない英メディアのえじきになった。

02年は大会前に骨折、06年は体調不良。10年はアキレス腱（けん）断裂でイングランド代表で初となる4大会連続出場の夢を絶たれた。

**巨万の富を築く一方、度々の戦力外通告など、ピッチの上では、七転び八起きの人生だった。**

挫折を経ながら年を重ね、額や目尻にしわが増えた晩年になるに従い、ボールを無心に追う少年のような純真さを感じさせた。

最終章となったパリ・サンジェルマンでも欧州チャンピオンズリーグ準々決勝でバルセロナと戦った。真の実力者しか上がれない舞台。引き締まった肉体は、サッカーへの真摯（しんし）な姿勢を物語っていた。（編集委員・稲垣康介）

**2013年05月18日 夕刊 2 総合 876文字**

---

**プレーバック1週間 2013年5月11日－5月17日**

**(日付は日本時間)**

15日 (水)

- ・もんじゅ再開認めず 機器の点検怠ったとして規制委が改善命令決定。作業中止求める

16日 (木)

- ・ベッカムが引退表明 サッカーのイングランド代表でW杯に3回出場。独特の髪形も人気を集めた
- ・「大規模火山災害」、国主導で対策を 被害が広域・長期の火山の噴火に備え、有識者会議が提言

17日 (金)

- ・原子力機構理事長が辞任 高速増殖原型炉もんじゅの点検漏れを受け、鈴木篤之理事長が辞任
-



2013年05月18日 朝刊 神戸・1地方 810文字

## ベッカム選手引退、ゆかりの淡路に惜しむ声 記念宿泊プラン、早くも検討 ／兵庫県

---

サッカーの元イングランド代表主将・ベッカム選手の現役引退表明の知らせは、2002年のワールドカップ日韓大会でイングランド代表のキャンプ地となった淡路島でも駆け巡った。

「今朝のニュースを見てびっくりした。あれほどのスター選手。まだまだ活躍できるのに……」 淡路市夢舞台にあるウェスティンホテル淡路企画広報課の増田あずさマネージャーは残念がる。同ホテルは当時、イングランド代表の宿泊先となった。今もホテルの1階ロビーに、ベッカム選手らがサインを寄せ書きした縦約1・5メートル、横約2メートルの特大ユニホームが飾られ、記念撮影するファンが絶えない。今も熱心なファンから「ベッカムが泊まった部屋を教えて」と電話が寄せられるが、公表は控えているという。

「紳士的で気さくな人で、廊下ですれ違ったホテルのスタッフにも『ハーイ』と笑顔で声をかけてくれた」と増田さんは懐かしむ。同ホテルは引退表明を受けて、当時の活躍を振り返る、ファン向けの宿泊プランを検討している。

---

---

続き

洲本市納（おさめ）で理髪店を営む三宅敏明さん（60）は当時、バリカンで頭頂部をイングランド旗の十字型に刈る「イングランドカット」を無料サービスし、**イングランド代表チームを応援した。**

**ベッカム選手のヘアスタイルの「ソフトモヒカン」が流行。**

今も若いお客さんから注文を受けるといふ。

イングランド代表のキャンプを誘致したのは、淡路市に合併する前の旧津名町だった。淡路市都市計画課の上坂昌宏課長は町長公室の職員として、キャンプの準備のためにチーム側との交渉にあたった。

**間近で見たベッカム選手に「スター選手」の派手な印象はなく、「物静かな紳士」だったという。上坂課長は「寂しい気はするが、引退後はゆかりの地の淡路島へまた来てほしい」と願っていた。（吉田博行）**

---

# サッカー：読売新聞（ヨミダス歴史館）

「ベッカム」で 検索し、引退報道を  
ピックアップ：

該当件数5件（朝刊3件、 夕刊2件）

No.	▼掲載日	見出し	一括表示	発行形態	面名	字数	段	マイ記事登録	紙面イメージ
1	2013.05.18	<a href="#">USO放送=5月18日</a>	<input type="checkbox"/>	東京朝刊	2社	31	01	<input type="checkbox"/>	
2	2013.05.18	<a href="#">[THIS WEEK]5月11日(土)~17日(金)</a>	<input type="checkbox"/>	東京夕刊	子供D	659	01	<input type="checkbox"/>	
3	2013.05.18	<a href="#">[みなと]5月18日</a>	<input type="checkbox"/>	大阪夕刊	夕社会	287	01	<input type="checkbox"/>	
4	2013.05.17	<a href="#">ベッカム引退</a>	<input type="checkbox"/>	東京朝刊	2社	258	03	<input type="checkbox"/>	
5	2013.05.17	<a href="#">ベッカム引退 ピッチの貴公子 世界魅了/サッカー</a>	<input type="checkbox"/>	東京朝刊	スポB	819	04	<input type="checkbox"/>	

# 読売新聞で最初に掲載されたのは 5月17日朝刊スポーツ面

---

2013.05.17      ベッカム引退   ピッチの貴公子   世界魅了/  
サッカー東京朝刊   スポB                      18頁      819字

## ◆イングランド主将、魔法の右足

サッカー元イングランド代表主将のMFデービッド・ベッカム（38）がスパイクを脱ぐことを表明した。マンチェスター・ユナイテッド時代の恩師、ファーガソン監督も今季限りでの退任を発表しており、サッカー界きっての人気者の引退は一時代の終わりを感じさせた。〈本文記事36面〉

最大の特長は、右足キックの正確さ。右クロス、セットプレーで、得点とアシストを重ねてきた。イングランド代表では17ゴールをマークした。90分間走り回るスタミナ、精神的なたくましさも併せ持っていた。

端正なマスクもあって、絶大な人気を博し、日本をはじめ世界中に多くのファンがいる。人気アイドルグループの一員だったビクトリア夫人と結婚。夫として、4人の子供の父として、さらにファッションリーダーとしても注目される。

---

---

## 続き

テレビなどのCMに多く出演するなど、選手としての年俸以上にスポンサーからの収入が多く、2010年には年収が約4000万ドル（当時約37億2000万円）と報じられ、サッカー界のみならず、世界のセレブとしても知られる。

一流選手として数々の名シーンを演じ、世界中の人々の記憶に残る大スター。そのユニホーム姿が来季からは見られないと思うと、寂しさを禁じ得ない。（大塚貴司）

---

---

## ◇ベッカムの主な経歴

イングランド代表 1996～2009年  
115試合出場17得点  
W杯出場3回（98、02、06年）

マンチェスター・ユナイテッド（イングランド 92～03年）  
リーグ優勝6回 欧州CL優勝1回

レアル・マドリード（スペイン）03～07年  
リーグ優勝1回

ロサンゼルス・ギャラクシー（米国）07～12年  
リーグ優勝2回

パリ・サンジェルマン（フランス）13年～

---

---

**2013.05.17**      **ベッカム引退**  
**東京朝刊**      **2社**    **36頁**    **258字**    **03段**    **写真**

【パリ＝大野展誠】

サッカーのフランス1部リーグ、パリ・サンジェルマン（PSG）は16日、今年1月に加入した元イングランド代表主将のMFデービッド・ベッカム選手（38）＝写真、ロイター＝が今季限りで現役引退することを明らかにした。

ベッカム選手は「高いレベルでプレーできている今が引退するには最も良い時だ」とのコメントを発表した。

ベッカム選手は1992年からマンチェスター・ユナイテッド（イングランド）やリアル・マドリード（スペイン）などの強豪クラブで活躍。イングランド代表として115試合に出場した。〈関連記事18面〉

---

---

2013.05.18      【みなと】 5月18日      大阪夕刊      夕社会 11頁  
287字      01段

- ▽...現役引退を表明したサッカーの元イングランド代表、デービッド・ベッカム選手が2002年日韓ワールドカップで利用した兵庫県淡路市のホテルが当時の背番号にちなみ、1人7777円（1泊朝食付き、1室2～3人利用）の宿泊プランを発売する。
- ▽...ホテル内の料理店では、好物だったという「かっぱ巻き」、美容室では「ソフトモヒカン」のメニューも用意。ロビーにサイン入り特大ユニホームを展示した=写真=。
- ▽...「思い出を振り返ってもらえれば」と担当者。26日から受け付け、同日から7月19日まで利用できる。土曜と祝前日は対象外。問い合わせはウェスティンホテル淡路（0799・74・1111）。
-



◆15日

▽東京株式(かぶしき)市場の日経平均株価(につけいへいきんかぶか)が5年4か月ぶりに1万5000円台を回復(かいふく)した。

▽サッカーのJリーグが誕生(たんじょう)から20周年(しゅうねん)を迎(むか)え、国立(こくりつ)競技場(きょうぎじょう)で記念(きねん)セレモニーが行われた。

◆16日

▽自動車メーカーのホンダが、自動車レースのF1世界選手権(せんしゅけん)に2015年から復帰(ふっき)すると発表=写真=。英国(えいこく)のチーム「マクラーレン」に、エンジンなどを供給(きょうきゅう)する。

▽マンチェスター・ユナイテッド(イングランド)など世界の強豪(きょうごう)サッカーチームで活躍(かつやく)してきたデービッド・ベッカム選手が、今季(こんき)限(かぎ)りで現役(げんえき)から引退(いんたい)すると発表した。

---

+α

2013.04.02           【読み解く】国民栄誉賞   記憶に残るスターに贈る

東京朝刊

2社

34頁

658字

---

長嶋さん、松井さんが授与される国民栄誉賞。その理由は「国民に夢や希望を与えたため」だった。

#### ■ふさわしい2人

菅官房長官は1日の記者会見で、長嶋さんらの功績を「青少年に夢や希望を与えた。国民栄誉賞にふさわしい2人だ」と手放しで評価した。

国や社会の各分野での優れた功績をあげた人に対しては、勲章や褒章などの「栄典制度」がある。しかし、菅官房長官は、単に成績だけでなく、社会に明るい希望を与えることに顕著な業績があった人に授与するのが国民栄誉賞だと強調した。

#### ■海外では？

国民に希望と勇気を与えたスポーツ選手は、海外でもその名誉をたたえる勲章などが贈られている。

サッカー・イングランド代表主将を務めたデービッド・ベッカム選手が03年に英エリザベス女王から授与されたのは、名誉大英勲章第四位（OBE）。

---

# サッカー：毎日新聞(毎索)

「ベッカム 引退」で検索し、報道件数を調査

該当件数 5件  
(朝刊 3件)  
(夕刊 2件)



The screenshot shows the search results for 'ベッカム 引退' on the '毎索' website. The page displays 5 search results, all from May 17, 2013. The results are as follows:

Result No.	Title	Publication	Date	Page	Section	Word Count
1	サッカー：ベッカム「引退」 「今がふさわしい時」	毎日新聞	2013.05.17	大阪夕刊 4頁	運動面	(全807字)
2	サッカー：ベッカム引退表明 「今がふさわしい時期」	毎日新聞	2013.05.17	東京夕刊 11頁	運動面	(全557字)
3	サッカー：38歳、ベッカム引退	毎日新聞	2013.05.17	中部朝刊 23頁	社会面	(全452字)
4	サッカー：ベッカム引退 日韓W杯、印象強く 「貴公子」ファンに愛され	毎日新聞	2013.05.17	東京朝刊 19頁	運動面	(全633字)
5	サッカー：38歳、ベッカム引退	毎日新聞	2013.05.17	東京朝刊 27頁	社会面	(全406字)

# 毎日新聞で最初に掲載されたのは...

## 【5月17日 朝刊 社会面】

---

### サッカー：38歳、ベッカム引退

2013.05.17 東京朝刊 27頁 社会面 (全406字)

サッカー元イングランド代表で、フランス1部リーグ、パリ・サンジェルマン（PSG）のデービッド・ベッカム選手（38）が16日、今季限りでの現役引退を明らかにした。AP通信が伝えた。（スポーツ面に関連記事）

ベッカム選手は昨年12月に米メジャーリーグ・サッカーのギャラクシーを退団。今冬PSGに加入し、今月、19季ぶりの優勝に貢献した。ベッカム選手は「現役続行の機会を与えてくれたPSGに感謝している。しかし、最高レベルでプレーするという意味では、今がキャリアを終わらせる時と感じている」と話した。

ベッカム選手は英マンチェスター・ユナイテッドで1995年、イングランドのプレミアリーグにデビューし、6度のリーグ優勝に貢献。2003年に移籍したレアル・マドリード（スペイン）で活躍し、米国でもプレーした。イングランド代表としては1998年フランス、2002年日韓、06年ドイツ大会の3度のワールドカップに出場した。

---

# サッカー：ベッカム引退 日韓W杯、印象強く 「貴公子」ファンに愛され

2013.05.17 東京朝刊 19頁 運動面 (全633字)

---

現役引退を16日に表明した元イングランド代表MFデービッド・ベッカム（パリ・サンジェルマン）は日本のファンから、ピッチの内外で愛された。（社会面参照）

強烈な印象を与えたのは2002年ワールドカップ（W杯）日韓大会での活躍だ。世界的に有名だったベッカムは大会直前に左足を負傷し、出場が危ぶまれた。だが当時は珍しかった高圧酸素カプセルを利用し、驚異的な回復を見せ、出場にこぎつけた。後に「ベッカム・カプセル」と呼ばれ、甲子園をわかせた早稲田実高の斎藤佑樹（現日本ハム）が利用して、注目を浴びた。

札幌ドームでのアルゼンチン戦では、ベッカムがPKを決めてイングランドに1-0で勝利をもたらした。ベッカム自身、1998年W杯フランス大会でのアルゼンチン戦で相手に報復したとして一発退場し、批判を受けていただけに4年越しの「雪辱」となった。

ベッカムはピッチの外でも日本のファンに影響を与えた。イングランドの合宿地、兵庫・淡路島ではサインの求めにも応じ、帰国時には関西国際空港にファンがつめかけた。端正な顔立ちから「貴公子」と呼ばれて女性の人気も集め、当時の髪形だった「ソフトモヒカン」も「ベッカムヘア」の名で流行した。

03年には、移籍したばかりのレアル・マドリード（スペイン）の一員として来日。ラウル、ロナウド、フィーゴら世界各国の代表選手が勢ぞろいし「銀河系軍団」と騒がれた。FC東京との親善試合に臨み「移籍初ゴール」を決めて、5万人超の観衆を魅了した。【村社拓信】

## サッカー：ベッカム「引退」 「今がふさわしい時」 2013.05.17 大阪夕刊 4頁 運動面 (全807字)

---

【ロンドン共同】サッカー界のスター選手で、フランス1部リーグのパリ・サンジェルマンで19季ぶりのリーグ優勝に貢献した元イングランド代表主将のMFデービッド・ベッカム（38）が16日、今季限りの引退を表明した。理由については「いい状態のうちにやめようと、ずっと自分に言い聞かせていた」と説明した。パリSGは26日、リーグ最終戦を迎える。

ベッカムは正確な右足を武器に代表で115試合に出場し、1998年からのワールドカップ（W杯）3大会でプレー。2002年W杯日韓大会では甘いルックスが人気を集め、ソフトモヒカンの髪形が“ベッカムヘア”として流行した。

プロデビューしたマンチェスター・ユナイテッド（イングランド）では1998～99年に欧州チャンピオンズリーグ（CL）などの3冠を達成。その後はビッグクラブのレアル・マドリード（スペイン）などでプレーした。米プロリーグMLSのギャラクシーを経て、1月にはパリSGに入団した。

---

---

◇色眼鏡で見られてきたが...全て達成した---**問一答**

濃紺のスーツに身を包んだベッカムは英スカイスポーツに引退を決めた心境を語った。

---引退を決めた経緯について。

「まだトップ（レベル）でプレーできると感じていたので、難しい決断だった。今がふさわしい時期だと信じている」

---いつ決断したのか。

「メッシ（バルセロナ）に抜かれたときかな。本当は分からない。昨年はMLSで優勝し、今年もパリSGでリーグを制した。王者としてやめるのは気持ちがいい。だから今、引退すべきだと思った」

---どんな選手として記憶されたいか。

「ハードワークをする選手として。私の人生と選手生活は色眼鏡で見られてきた。それが時に、自分がピッチで成し遂げてきたことを曇らせてきた。そんなことでは傷つかないと言ってきたけど、もちろん傷つく。引退するにあたり、サッカーでほとんど全て達成してきた。それは誇りに思う」【共同】

---

# 日本の新聞における報道のされ方の 特徴 (ベツカム) その1

---

- 引退発表直後に掲載された記事ほど、事実報道＋関係者のインタビューが多い。  
→記者自体のコメントは少ない  
逆に、翌日の記事になると、選手の経歴やプレーの様子、記者のコメントなど、「読み物」としての側面が強くなる
  - スポーツ報道、特に外国人選手については、報道される期間が短い。  
(全国版では、引退発表がされた翌日までにとどまる。)
  - その後地方版で、地元に着したエピソードが紹介される  
→特に、キャンプ地でのエピソードなどを交え、功績というよりも人柄に言及した記載が多くみられる
-



# 日本の新聞における報道のされ方の 特徴 (ベッカム) その2

- タイトル「38歳 ベッカム引退」(2件/5件)

日本のプロサッカー界において、プレイヤーの引退平均年齢26歳。  
38歳で現役プレイヤーであったということを賞賛

→日本・海外において選手の寿命が異なり、選手の活躍ぶりを実績よりも年齢に注目して報道



# ベッカム引退 日英比較

---

## ☆共通点

- ・日英共に、事実報道（選手キャリア、功績、関係者インタビュー）が中心
- 特に、細かなキャリアやベッカムの挫折から成功への過程を扱ったものが多いかった。

## ☆相違点

- ・自国のスター選手の報道（イギリス）は新聞全体に占める割合も非常に多い。
  - 第一面、社会面での掲載、スポーツ面で3分の2を占める。一方で日本はスポーツ面が中心。
  - ・よりメッセージ性が強いのがイギリス。過去の功績の称賛が記事の主体であり、日本はより事実報道の特色が強い。
  - ・選手の性格面、人間性に重きを置いて報道してるのがイギリス。
  - ・サッカー以外の商業的な側面の成功にもイギリスは言及している。
-

---

- ・日本の記事は選手の実績よりも、選手の日本への影響力を取り上げる報道が多い（「貴公子」「ベッカムヘア」）

→日本でサッカーが広まった背景の1つにベッカムの存在あり

---

# 対象 2 : 野球に関して

---

松井選手の引退報道に関して、  
日米ではどのような報道の違いがあるのか

## — 野球 —

- アメリカ

(The wall street journal、 The NewYork Times)

- 日本 (朝日、読売、毎日)

---

# アメリカ (the wall street journall 5月5日)

---

・ 国民栄誉賞受賞の記事

～Matsui given People's Honor Award by Japanese PM～

→ 松井氏が5月5日に長嶋氏とともに国民栄誉賞を受け取ったという事実を松井氏のコメントを交えて紹介。松井氏がアメリカで10年間プレーしたことや、過去の国民栄誉賞を黒澤明氏や王氏が受賞しているということは書いてあるが、松井氏個人に対する感情や意見などは見当たらない。ただ単に事実を述べている印象。

---

# アメリカ

## (The New York Times 12月28日)

---

- ①報道機関は引退発表や国民栄誉賞授賞式の翌日にとどまり、継続的な報道はなされていない
- ②日本とアメリカでの経歴の紹介→日本人にとって松井はどういう存在で今はどう思っているかの流れ。筆者やアメリカ人の松井に関する心情は書かれていない。

Japanese fans were glad he went. (日本人は彼が渡米したことを嬉しく思っている)

- ③松井を形容する表現としては

Star in Two Continents (2つの大陸のスター)

His powerful bat (彼の力強い打撃)

the country proud, (日本の誇り)

といった肯定的なもののみで批判的なものは見当たらない。

---

# 続き

---

④チームメイト（ジーター）や通訳のコメントを見ても肯定的なものばかり

“I’ve had a lot of teammates over the years with the Yankees, but I will always consider Hideki one of my favorites, (ジーター：ヤンキースで何年にもわたり多くのチームメイトと過ごしてきたけど、松井が一番かな)

I guess managing, he has the ability to do that, (通訳のローズ氏：彼は監督になるんじゃないかな。その能力はあると思うよ)

---

# 日本（朝日新聞）

---

- ・ 12/27 夕刊 スポーツ11面

「松井、年内に去就表明」朝日新聞 記事内容 まだ現役続行か引退かは記載されていない。

- ・ 12/28 朝刊 1面

「松井秀引退へ 日米**507本塁打**」**米国時間27日での引退表明を記載 松井選手の残した業績のみ記載されているだけで、評価などは無かった。**

- ・ 12/28 夕刊 スポーツ13面

『何一つ悔いはない』松井秀の会見一問一答」前半ニューヨークで開かれた引退会見の一問一答をそのまま字におこしたものの。記事の後半、「松井時代がおわったな」巨人・原監督の言葉では松井の時代は終わったと言いつつも、指導者として巨人の松井が復帰することに期待を寄せていた。また、松井元選手の「非常に強い精神力、頑丈な体、たぐいまれなパワーに度肝をぬかれた」と松井元選手のポテンシャルもたてていた

---



# 続き

---

- ・ 12/29 社会38面

「野球したい でもオファーない」 松井選手の低迷期から引退までの気持ちの変化が記載されている。 事実を書かれているだけで、評価などは書かれていない。

---

# 読売新聞

---

- ・ 12/28 朝刊 1面

「松井引退 日米507本塁打」 引退表明したことが掲載 その後低迷期から引退への経緯が載せられている。

- ・ 12/28 朝刊 スポーツ23面

「ゴジラ劇場 日米で全力プレー貫く」(1ページ全面) 松井選手の活躍から、低迷期まで、松井選手のインタビュー回答とともに載せられている。その他、「松井の年度別成績」、「松井の主な表彰、タイトル」、松井選手が節目に語った言葉などが掲載されている。掲載されている写真4枚のうち、左手首を骨折した様子の写真 以外は輝きを示す写真であった。

- ・ 12/28 朝刊 1面

「松井『命がけのプレー終わり』」 引退会見で語った、引退、巨人時代、大リーグを含める20年間についてを松井選手自身の 言葉を含めて載せている。また、巨人時代3度のセリーグ優勝選手に選ばれたこと、2009年にワールドシリーズで 日本人初のMVPに選ばれたことを「輝かしい」功績としてたたえている。松井選手の業績をたたえると同時に、性格や考え方を称賛していることが印象的だった。

---

# 続き

---

- ・ 12/29 スポーツ17面

「松井 絆に感謝」 松井選手が18歳のプロ入りからお世話になっている長嶋監督とのエピソードが 記載されている。 最後には「長嶋茂雄と松井秀樹。昭和と平成を代表する打者・・・」などと書かれていた。

---

# 野球：毎日新聞(毎索)

「松井秀喜 引退」で検索し、報道件数を調査

該当件数 22件  
(朝刊 7件)  
(夕刊 10件)

- 44 [米大リーグ：松井選手、引退会見 命がけのプレー20年／故郷愛し慈善活動（その2止）](#)  
毎日新聞 2012.12.28 大阪夕刊 8頁 社会面 (全955字)
- 45 [米大リーグ：松井選手、引退会見 命がけのプレー20年／故郷愛し慈善活動（その1）](#)  
毎日新聞 2012.12.28 大阪夕刊 9頁 社会面 (全1,896字)
- 46 [米大リーグ：松井引退 緩んだ鉄人の動機 「常勝」ヤンキース離れ](#)  
毎日新聞 2012.12.28 東京夕刊 9頁 運動面 (全1,433字)
- 47 [米大リーグ：松井秀が現役引退表明 「最高に幸せだった」](#)  
毎日新聞 2012.12.28 東京夕刊 1頁 政治面 (全1,711字)
- 48 [米大リーグ：松井引退 「命懸けでプレーした」 38歳、涙「長嶋さんに感謝」](#)  
毎日新聞 2012.12.28 東京夕刊 11頁 社会面 (全1,482字)
- 49 [米大リーグ：松井秀喜が引退](#)  
毎日新聞 2012.12.28 大阪朝刊 1頁 政治面 (全236字)
- 50 [米大リーグ：松井秀が現役引退](#)  
毎日新聞 2012.12.28 東京朝刊 1頁 政治面 (全275字)

# 毎日新聞で最初に掲載されたのは...

## 【2012年12月28日 朝刊 政治面】

---

米大リーグ：松井秀が現役引退

2012.12.28 東京朝刊 1頁 政治面 (全275字)

【ニューヨーク共同】米大リーグ、レイズから戦力外通告を受けていた松井秀喜外野手（38）が現役引退を決意したことが27日、分かった。同日午後（日本時間28日）ニューヨークで引退記者会見に臨む。

松井は今シーズン開幕を所属先が決まらないまま迎え、4月30日にレイズとマイナー契約。5月29日に大リーグに昇格したが、34試合に出場して打率1割4分7厘、2本塁打、7打点と不振で、8月1日に自由契約となった。その後も他球団と契約することなくシーズンを終え、去就が注目されていた。

大リーグ通算成績は1236試合、打率2割8分2厘、175本塁打、760打点。

---

## プロ野球：巨人・渡辺会長「次期監督に松井を」 2013.01.08 東京朝刊 20頁 運動面 (全267字)

---

プロ野球・巨人の渡辺恒雄球団会長（86）が7日、東京都内で報道陣の取材に応じ、12年末に現役引退を表明した元米大リーガーで球団OBの松井秀喜氏（38）について、「（現監督の）原君の後に最適」と、次期監督の候補に挙げた。

渡辺会長は「原君にはしばらく（監督を）やってもらおう」としつつも、「（松井氏には）早く巨人に戻ってヘッドコーチなんかをやってもらい、投手起用を勉強してもらおう」と“英才教育プラン”も披露。「（日本に）帰ってきたら会うから、（本人に）頼む」と、帰国後にあいさつに来る予定の松井氏との対面を、心待ちにしていた。【岸本悠】

---

# 15歳のニュース：「ゴジラ」松井秀喜さん引退表明 海越えて大きな足跡 /大阪

2013.01.12 地方版/大阪 23頁 (全2,189字)

---

プロ野球・巨人や米大リーグのヤンキースなどで活躍した松井秀喜さん（38）が昨年12月27日（日本時間28日）、現役引退を表明しました。「ゴジラ」の愛称で親しまれた松井さんは日本選手で初めてワールドシリーズのMVP（最優秀選手）に輝きました。高校野球から米大リーグまで、さまざまな記録や出来事に彩られた松井さんの野球人生を振り返ってみましょう。【堂馬隆之】

◇憧れて大リーグに

松井さんの日米各10年、計20年の活躍ぶりは下の表の通りです。

巨人で3回、MVPになった後、2002年、移籍したい球団を選べるフリーエージェント（FA）でヤンキース入団を決めました。当時、巨人の主力選手が自分の意思で他球団に移るケースは異例でした。それほど大リーグ、ヤンキースへの憧れが強かったといえます。

松井さんの持ち味は長打力です。ヤンキース1年目、満塁の場面で大リーグ初本塁打を放ってファンの度肝を抜き、2年目には31本塁打を放ちました。09年のワールドシリーズではヤンキースをチャンピオンに導く3本塁打を放って日本人初のシリーズMVPに輝きました。

大リーグで無安打無得点試合（ノーヒット・ノーラン）を2回記録した野茂英雄元投手、大リーグ最多記録のシーズン262安打を放ち（04年）、今季も現役のイチロー選手（マリナーズーヤンキース）も日本野球が生んだスターですが、松井さんは、広い米国の球場でも本塁打の量産を期待できる、初めての日本人スラッガー（強打者）でした。

---

---

## ◇理想捨てず

ただ、長距離打者は年齢とともに飛距離が縮まり、走力も落ちるため、他の打者より衰えも目立ちやすい特徴があります。ひざの故障にも悩まされた松井さんは出番が徐々に減り、09年のシーズン後にヤンキースは、守備の負担を減らして打力に専念できる指名打者に松井さんを起用する方針を固めていました。しかし、「打って、走って、守ってこそ一流選手」の考えを持つ松井さんは理想を追求するため、ヤンキースを退団し、外野のレギュラーを約束したエンゼルスに移籍。以後、アスレチックス、レイズに1年ずつ在籍、昨年夏に戦力外通告を受けていました。

レイズとは最初、マイナー（日本のプロ野球2軍にあたる）契約で、シーズン途中にメジャー昇格しました。日本のプロ野球に戻っても十分通用したと思われるが、あくまでも大リーグにこだわった気持ちの表れでしょう。

## ◇年金もメジャー級

一般の会社員同様に大リーグ選手も年金を積み立てています。1年を172日で計算し、メジャーに5年以上在籍で、受給資格を獲得できます。10年在籍した選手には、満額の終身年金が支給されます。62歳から受給する場合は17万5000ドル（現在のレートで約1558万円）。

米国では、メジャー選手に対し強い尊敬の気持ちを表します。老後の手厚い保障も、名選手への敬意の表れで、これも松井さんの勲章の一つと言えます。

---



---

◆ 「5敬遠」、**社会問題**にも

◇ 92年夏の高校野球、他校圧倒の長打力

**松井さんの野球人生を語る時、必ず出るのが「5打席連続敬遠」です。**

1992年夏の甲子園（全国高校野球選手権）に星稜（石川）の4番打者で出場した松井さんは、2回戦で明德義塾（高知）と対戦。その年春の選抜大会で3本塁打を放っている松井さんの打力は出場校の警戒の的でしたから、明德義塾側は徹底して敬遠（捕手がホームベースから離れた位置で構え、ストライクを投げない）の作戦をとりました。

敬遠四球は得点圏に走者がいて強打者を打席に迎えた時にとる作戦ですが、5打席連続の中には走者がいない場面もありました。試合中、1球も打たせない、というわけです。

結果は明德義塾が1点差で競り勝ちました。勝負を避ける姿勢に観客は怒りました。**甲子園球場のグラウンドは、観客が抗議の意味で投げ込んだメガホンなどが散乱するほどで、社会問題にもなりました。**

野球のルール上は全く問題ありませんが、松井さんや星稜の他の選手、罵声を浴びた明德義塾の投手ら多くの高校球児の心を傷つけました。

高校野球史に残る、重い出来事になりました。

---

# 日本の新聞における報道のされ方 特徴（松井） その1

---

- 引退表明から3日間にわたる報道
  - 1面に事実のみ掲載され、その後に特集(1ページ丸ごと)がくまれる 朝日新聞「努力のゴジラ」 読売新聞「ゴジラ劇場」
  - 歴史に残る業績を残したことへの称賛 日本セ・リーグで3度のMVP獲得、2009年ワールドシリーズで日本人初のMVP 日米で通算500本塁打以上をマークしたことなど
  - 性格に対する称賛 「プレッシャーに負けない精神力」、「利己心のないプレー」
  - 引退を惜しむ声 非公開で数日本野球団のオファーを受けていたにもかかわらず、引退を選んだことに対するもの。引退した後も、何らかの形で携わることが期待する声 長嶋巨人終身名誉監督のように、指導者として野球界の発展に貢献することを望むもの
-

# 日本の新聞における報道のされ方の 特徴（松井） その2

---

- 報道当日は引退に至った背景について主に取り上げられているが、時間が経つにつれ、選手を取り巻く環境の反応について多く報道される

（母校の恩師で野球部名誉監督の山下氏／父昌雄さん／巨人球団会長渡辺氏／長嶋茂雄）

- あらゆる紙面に取り上げられる（政治・社会・運動・内政・特集・解説）

→選手がスポーツのみで活躍したのではなく、選手の存在が社会的意義を持つことを報道

---

# 松井引退 日米比較

---

## ☆共通点

- 実力、認知度共に両国で認められている。

→アメリカでも認知度及び実力ともに認められている。

He played in every game his first three seasons before injuries sidelined him. He finished with a bang, hitting three homers in the 2009 World Series, which the Yankees won; he was named the most valuable player.

「怪我で休場するまで最初の3年間は全試合に出場した。2009年のワールドシリーズでは3本のホームランを打ち、華々しくシーズンを終えた。ヤンキースが制覇し、松井はMVPに輝いたのである。」

- 人柄が優れている

→チームメイトや通訳のコメントをみても、松井選手の人柄も高く評価されている。

ジーター「ここ何年もヤンキースで様々なチームメイトと一緒にしてきたけど松井こそ1番好きだったな」 (“I’ve had a lot of teammates over the years with the Yankees, but I will always consider Hideki one of my favorites,”)。

---

---

## ☆相違点

### アメリカ

翌日のみの報道。事実報道(日米の実績)+本人及び関係者のコメント。日本で松井はどう思われているかなど、日本目線な印象。松井の細かい感情の変化や周りの今後への期待(監督になって欲しい)などは記載なし

国民栄誉賞⇒事実報道のみ。⇒アメリカに国民栄誉賞に該当するようなイメージの賞がないためかもしれない

### 日本

あらゆる紙面に取り上げられる(政治・社会・運動・内政・特集・解説)  
→選手がスポーツのみで活躍したのではなく、選手の存在が社会的意義を持つことを報道、今後の松井の活躍への期待も

---

# まとめ

---

- 松井秀喜の記事に見られるように

他国の選手に関しては、自国の有名な選手（種目は異なる）と比較することで、選手について具体的なイメージを持たせようとする記事がある

→今回対象にしているベッカムと松井秀喜が、日本においては同じようにスポーツ界で活躍した英雄だとみなされていることが読み取れる

引退発表直後で選手の名前や存在が紹介され、注目されるようになった後、各メディアによる「選手のより詳しい功績や内面に触れた報道」によって、読者が選手に愛着を持ち、素晴らしい選手だった、という価値づけをするという過程が存在する

---

# 英雄とは？

---

- ・ スポーツ面、商業面、人格面で社会に大きな影響を与える選手。  
→ 自国の代表チームや野球リーグへの貢献が最も称賛されていた。
  - ・ キャリア功績や賞の受賞など、結果をおさめていなければならない。
  - ・ 人気度→ベツカムで言えば端正なルックス、華麗なプレーなどで世代を問わず人気がある。  
松井で言えば、ホームランなどのダイナミックなプレー
-

- 
- 功績、キャリアのみならず、人間性、人柄が評価される選手

→ベッカム

どんなときでも手を抜かないプロ意識。試合では常にハードワークする。

→松井

温厚な人柄でメディアに対しても誠実な態度。

練習でも常に高いプロ意識を持つ。

ファンから親しみやすい性格。

---